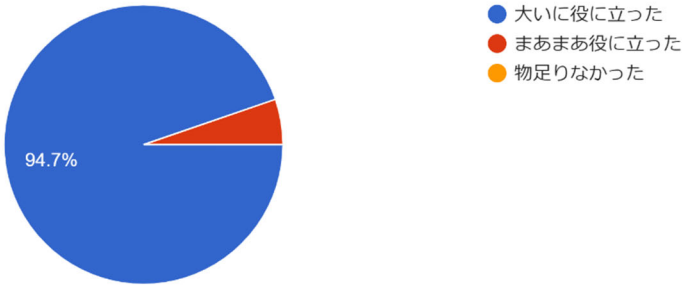
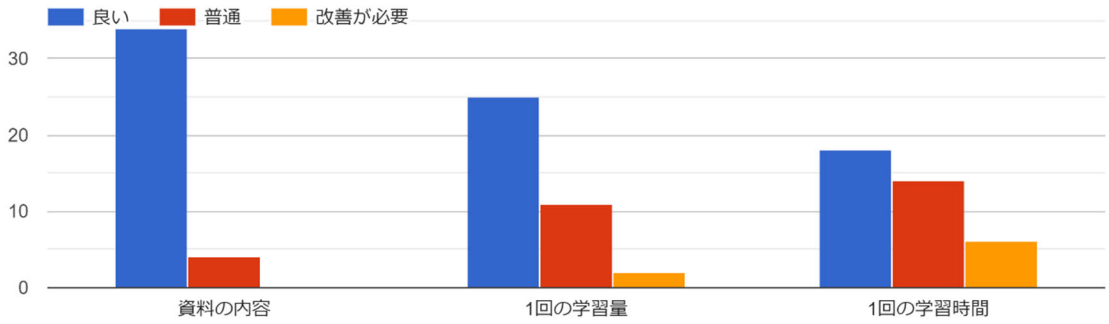
2022 年度 登山学校参加者 終了アンケート　2023.4.20

1-1．室内学習について

38 件の回答



1-2．資料の内容や講義1回の学習量はいかがでしたか？



１-３．１－２で「改善が必要」と回答された方にお尋ねします。具体的にどの回で特に改善が必要と思われるか、理由も含めてご記入ください。

- トイレ休憩が無く、困りました。休憩があった方がより集中できるように思います。
- 改善まではいかないですが、途中で短くても休憩があると有難いです。その反面、皆さんの集中力や忍耐力？！にはすごいなあと感心もしました。
- 各回トイレ休憩を挟んでほしいです。人が集中し続けられる時間は限られているので、小休憩があればなお良かったです。
- 真ん中で休憩があると嬉しい。長い時間だと集中力を保つのが難しい。特に難しい話が続くと一瞬意識が飛んでしまうことがあった。
- 休憩時間は、15 分程欲しかった。
- 内容によっては、時間が足りなかったと感じました。
- １回の学習量が生徒にとっては多いように思える。導入・展開・まとめで学習指導案を作成されたら

どうでしょうか。生徒としては集中できる時間は短いです。２時間３０分ぐらいしかないので時間配分も検討されたら良いと思います。参加できる期間も増やしてみたらどうでしょうか。

- 学校時間は良いのですが、間、５分 10 分休憩が設けられれば尚良いと思いました。
- 室内学習では、やや詰め込みすぎている感じがします。休憩もないので後半には集中力がきれてしまう。資料を事前配布して軽く目を通しておくだけでも改善されるように思います。

１-４．室内学習について具体的に役に立った・物足りなかった点があればご記入ください。

- やはりコンパスの使い方、地図の見方など、役に立つうえに、とても楽しかったです
- 読図ができるようになり嬉しいです。また、安全に登山をするための色々な知識が増えました。手袋にヘアゴムをつけるなど、教えていただく小技は目からウロコでした。
- すべてが財産ですが、個人的には天気が面白かったです。
- 結局ワンポイントアドバイスが一番実践できて役に立ったと思います。パウチドリンクを冷凍して保冷剤代わりにするのは、シンプルだけど夏場は毎回やりました。日常にも使えるのが良いです。
- 役立った点　立体模型で登山用の地図のどの部分かを照らし合わせることで山の形をイメージしやすくなった。GPS アプリについて(ジオグラフィカ、ヤマレコ、ヤマップ)のそれぞれの特徴や使い易さの説明があると良かった。スタッフさんもそれぞれ使っているアプリのこれが良いからこのアプリを使っているとかも聞いてみたかった。
- 地図から色々な情報が読み取れること
- 読図は、まだまだ難しいですが、分かれば楽しく、役立つはずです。
- 講師スタッフさんからのやってます役立つアドバイスはとても参考になり取り入れしています！
- 全くの初心者でしたので第１回の『山の装備の選び方、使い方』がとても参考になりました。第３回の『山の観天望気』と第６回の『山の天気』は難しく理解できていないです。第４回と第５回の『山の地図』は磁北線やコンパスの使い方など初めて知ることができました。
- 食事、服装等のワンポイントアドバイスはやくにたちました。
- 読図、携帯品
- 登山の運動強度(Mets)やマイペース登高能力テストは、今後とても参考になりそう
- 特に、コンパスの使い方。プチ情報は、役立ちました。
- スタッフが実際に使っている用具を紹介してくれたのがとても参考になった。
- 整置や読図は実習から入るのではなく、室内学習で誰もが見やすい黒板を利用してまず練習する方が良いと思います。５人ぐらいの班の時は良いですが、１０人近くなると、講師の方の手元が見えづらいです。雨の日も難しいです。
- 地図読み（コンパス 123）がとても役立った。ロープの扱いをもっと教えてほしい。
- これまで全く山登りをやったことがなかったので、最初の基本的なレイヤーに関する授業からあるのは良かったです。最初は形式的に揃えるまでだったが、実習を含め、様々な天気や標高の登山を経験することで、低体温症にならないことや、疲れないようにするために汗の対策等を考慮したレイヤーを意識するようになりました。その結果が伴っているかはまだまだですが。また、登山計画、天

候、登山におけるリスク、読図、コンパス、ロープの結び方等、それぞれ基本的なところまでではあるが、安全な登山を心がけるための重要事項であることを知り、実習においてその必要性を学ぶことができました。自立した登山者になるため、今後これらの理解をさらに自ら深めていく必要があり、大いに役に立ちました。

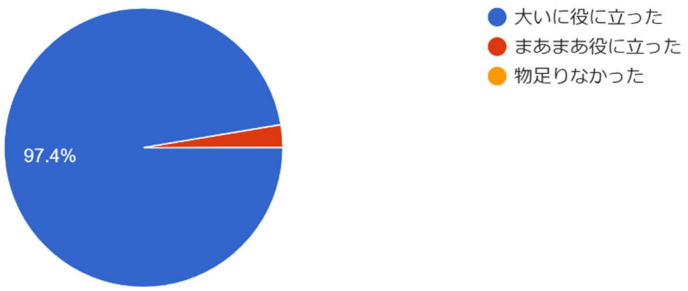
- 山道具の選び方は具体的で役に立った。読図も室内学習してそれを次の実習登山で実際に実体験することでより理解が深まった
- 天気を予報すること。晴なら良いと思っていましたが、雷雨、他、危険な事があると知りました。
- 全体的に役にたった。山の装備・使い方(靴の選び・履き方)登山のマナー，プレートコンパスの使い方，山の天気，山の怪我・事故の対応，山の地図，怪我や事故の対応，山の自然を楽しむ等。物足りない点はストック・ヘッドランプの使い方，ネットで山の地図・読図の使い方，現在地の把握する方法(地図上の距離・コル・ピーク・尾根・谷・沢等)。テーピング・三角巾等の使い方。
- 読図が役立ちました。
- 役立った点
  ・スタッフの方々の装備（服装を含む)、持ち物を披露いただけたこと。　・歩き方のレクチャー
  ・三角巾の使い方　・読図について　・天候の急変について
- 持ち物や服装などワンポイントアドバイスがとても役立ちました。地図も一からだったので大変勉強になりました。ただ地図を印刷することはできても、ルートや計画を立てるところまでたどり着くことができず、実習登山用にお配りいただいていた、あの「至れり尽くせりの地図」はどうやって出来上がっているのか、どうしたら自分で作れるようになるのかがわからないままでいます。
- 実際にスタッフの方が使っている山アイテムについての紹介や工夫など本には書いていない生の声を聞くことができて大変参考になりました。
- 事前準備の大切さについてとても役にたちました。MAP25000 とアプリの活用方法はオプションではなく、レギュラー講義に入ってもいいのでは？と思います。その他、ワンポイントアドバイスは、実体験からのアドバイスをいただけて、実践に移しやすく、とても役にたちました。
- 装備について詳しく学べた。また天気について興味がわいた。

１-５．室内学習についてその他ご意見や、今後取り上げてほしいテーマがあればご自由にご記入ください

- もっと経験談を混じえてお話し頂くと面白かったかも！色々な山の特徴なども。
- 各スタッフさんの登山遍歴を詳しく知りたかったです。どういう経緯で登山を始めたのか、それまで何か運動していたのか、全くしていなかったのかなど。また、各自のトレーニング内容も参考になるので、一覧でまとめるのもいいかなと思います。
- パソコンから 12500 分の 1 の地図を印刷して、磁北線を引いたり、トレイルの特徴を自分で記入するなどの作業を教室で実際にやってみたかった。(周りに教えてくれる人がいる状態で)
- 時間的に無理と思いますが幾つかのグループに分かれフリートーキングとか登山経験談を話す機会があればもっと親密になれたのでは？
- YAMAP の使い方

- 休憩時間が無い回もあったかと思います、受講生間のおしゃべりタイムがあってもよかったのではと思います。
- 上り、下りの足の運び方や疲れない歩き方のデモンストレーションがあればと思いました。理由は下記にて。
- それぞれもう少し詳しく学びたかったが、時間の都合で仕方がない。あとは自分で勉強するしかないと思った。地図アプリをもっと詳しく教えてほしかった。
- ヤマップなどアプリの使い方　生徒さんのスマホ使いこなす能力にばらつきもあり大変だと思いますが、紙に書いてあげると後から見直して復習して理解度も高まると思う
- 理解力を高めるために文書に(　　)等を使って自学自習できるものがほしい。失敗談も含めてもっと体験談もほしい。テーピングの講習会。山に関するネットの使い方。
- 登山用語
- アプリの紹介だけでなく実際の使い方などまで教えてもらえたらありがたかったです。(今年度にはその学習もあるとのこと、毎年より良くよくなっているのですね。卒業生も会場参加は難しくても、もしオンラインなどで傍聴させていただけたらうれしいな、などと勝手なことを思っていました)
- 雪山はまだ先だろうと思っていたのでそこまでは感じませんでしたが、いろいろとお話をお聞きしているととても楽しそうなので、後ろに道具を並べていただいていましたが、装備や注意点など基本だけでももう少し勉強してみたかったです。
- 一回の学習がとても凝縮されていて、よかったのですが、間に休憩をはさんだりしてもう少しゆっくり進めてもらえると尚よかったなと思います。
- 山の紹介　難易度別に、アクセスしやすいなど　アプリの活用の仕方　ネットでの地形図活用の仕方
- 動画の活用。熱中症予防などすでに YouTube などにあがっている動画なら、何度でも振り返りが可能かと。また室内学習も動画でアーカイブしていただけると、実習登山後に振り返りができると思います。
- 自分で山行計画たてるのを自由課題にして講義中にポイントアドバイス頂くとか組み込めたら今後役に立つかな、と思いました。

2-1. 実習登山について
38 件の回答



2-2. 実習登山について具体的に役に立った・物足りなかった点があればご記入ください。

- 山菜、花、きのこ、もっと教えてもらえると嬉しかったかな？だけどありがとうございます。
- やはり、1 人で始めるにはわからないことだらけで丁寧に楽しく教えていただけたから。
- 登山中に史跡や花の名前など教えていただき勉強になりました。下山の歩き方をレクチャーしていただき、下りの苦手意識が軽減されました。
- ついていくのに必死でした。体力アップの課題に自分が取り組みきれず、反省です。
- 三角巾を使った実習ができなかったのが残念です。役に立ったのは、やっぱり初回のザックの担ぎ方、靴の履き方。基本が一番大事だなと。
- 最後の懇親会で、9 回もあったのに一度も話したことのないスタッフさんや生徒さんが沢山いたことに気づきました。初めての人と話すのは緊張するので、何回か話をして顔を知ってる人とばかり話してたようです。もったいないことをしました。2～3 回はア行から順番に振分けたり、ランダムにスタッフさんが振り分ける回があっても良かったのかなと思いました。ワガママですみません。
- 実際の歩きながら地図の読み方を教えてもらったのでよくわかった。疎水や発電、鉄道など京都の近代化の事業の説明が大変興味深かった。
- コンパス 123 は、道迷いを防ぐのに役立ちました。また、実際のポイントを把握して現在地を確認することは、とても有効だと感じました。
- 読図と地形読みをもっと時間かけて繰り返しやりたかった！
- 急斜面や岩場の歩き方やロープの有る所での注意点など実際の場面で指導していただき身に染みました。最後に栗野さんから『歩き方がしっかりしてきた』と言って頂いて嬉しかったです。
- リーダーにより、後方にいると説明が聞けない。
- 役立った：地図読みと地形の理解、見どころの説明など。読図、歩き方、雨天時の実習など、独学では学びにくいことが学べた
- 大いに役に立ったを選択しておりますが、残念ながら、持病の腰痛と仕事の関係で、参加出来ませんでした。個人的に各コースを歩いておりますが、こんな歩き方で良いのか？腰に負担のかからない歩き方はあるのか？と試行錯誤しております。そんな訳で、室内学習で歩き方の講義があればと思

った次第です。

- コンパスを使った地図の読解が良かった。座学だけでは多分わからないし、実際に手をとって教えてもらえたのが一番良かった。
- 坂道では、足はつま先を進行方向へ向けて進むこと。身体を横に向けて降りていたとき、危ないと教えていただきました。
- 実習登山では授業で配布された地形図を常に持ち、繰り返し読図を行うことで、登山において常に自分の位置と進行方向の確認を心がけることが重要であることがわかりました。また、班ごとのグループで行動を行うことで、グループ登山では全員のペースに合わせ、他の人にも注意を心がけることが重要であり、全員がゴールまで到達してこそ達成されるものであることがわかりました。そのためには、自立した登山者になる必要があると実感しました。また、事前のシミュレーションに基づいて登頂した時の達成感、自然の景色、花などの植物、歌、風景の絵画など、たくさんの楽しみ方があることを教えていただきました。今後、自分なりの登山の楽しみ方をたくさん見つけたいと思います。
- コンパスの使い方　地図での尾根や谷の読み方など、何度も繰り返して実際の場所で教えてもらい理解できるようになった。
- 具体的ではないですが、最後方で歩く時にサブリーダーとのちょっとした会話の中に、登山で大切なヒントを沢山頂きました。
- 集合時刻に行くまでに疲れていたが終了した後の充実感・達成感は他のものでは得られない貴重な体験になりました。残念なのはもう少し事前に自学自習ができていなかったことです。行くバスの中で地図をみてイメージさせるのは遅すぎる。大事なのは登山中に現在地をどう把握するか。物足りなかった。
- 地図・地形の見方が勉強になりました
- 単独登山の危険性、事前準備（特に地図）の重要性
- 役立った点
  ・「京都一周トレイル」踏破のテーマがあったこと　・座学と実習の紐付けがなされていたこと
  ・スタッフの方の歩き方を見れたこと　・植物の名前などをお教えいただいたこと
  ・読図　・コンパス 123
- 基本の歩き方など、こういった道ではこう歩くということが分かって、なるほど！という感動がありました。体に抱えているトラブルも歩き方一つでかなり改善されること、ストックを使うことで負担が軽減されることなど、これから自分が山歩きをする上で土台となるものを身につけることができた気がします。
- 人数が多くなって列が長くなると、前の方・後ろの方にいる時にはそれぞれのスタッフさんの説明の声も聞こえるのですが、真ん中はあまり何も聞こえず黙々と歩く感じがありました。コンパス 1.2.3 の説明なども、入る班によって少しやり方が違って戸惑いがあり、覚えたと思ったら翌月違うやり方が降ってきて、なかなか理解が追いつきませんでした。他にもやり方は一つではないものがたくさんあるのかと思うのですが、まずは一つのことを身につけるのに必死な状態なので、学校ではある程度統一して伝えていただけたらストンと入りやすいのかなと思いました。
- トレイル全部を回りたかったのと、愛宕山もコースにあったらいいなと思いました。

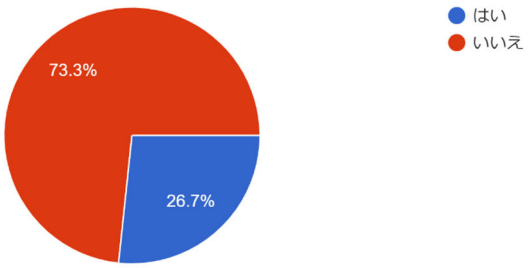
- 滑りにくい、疲れにくい歩き方やグループでのペース配分、地形図と照らし合わせた尾根　谷など実際に歩いて実感できたことが沢山あり良かったです。また歩きながらスタッフの方の山行についての話をお聞きすることができてとても楽しかったです。
- 地図読み、地形の見方はとても役に立ちました。身体の使い方(歩き方)や登山マナーについて、挨拶時の情報収集や、すれ違う際にどちらが優先するかなどもう少し知りたかったです。
- 後ろの班は前の班が動くのを待つ時間が結構長かった。細い山道だと列が長くなるのでリーダーの説明が聞こえないなど。多人数なので仕方ないとこですが少し工夫が必要かなと思いました。

3-1．あなたの今後について
38 件の回答

3-2.【3-1.で次年度も登山学校を続けたいと希望された方】差し支えなければ理由を教えてください

- 学校で中級コースなどを設ける必要はないと思いますが、登山学校卒業後にもう少し入会しやすいレベルの山岳会をご紹介いただければ有難いです、岩登り、雪山、テント泊などは初心者にはハードルが高いです。いろいろと事情があるのもわかりますが、先生方の山岳会が募集を停止されているのも、冷たい感じがします。
- 可能であれば、続けたいが、毎月でなくても年に数回でもトレイルをいっしょに歩きたいです。
- １回目欠席の為、道具類の知識がぬけているのではないか心配です。それで一回目のみ出席かまよっています。
- 実習に、ほとんど参加できなかったから

3-3．今後、登山学校のサポーターとしての活動を希望されますか？
30 件の回答



４． 今年は「見にくい・分かりにくい」と敬遠されがちな地形図とその読み方に是非慣れていただきたいとの思いで、読図の講習に工夫を凝らしました。以下のチェックボックス（複数回答可能）で理解度を教えてください。ご意見等は「その他」欄に自由に記述してください。

地形図を紙で購入した	37.8%
地形図をダウンロードした	59.5%
地図記号が理解できるようになった	64.9%
縮尺の概念を理解し、地図上の距離が分かるようになった	54.1%
磁北、磁北線の意味を理解し、自分で磁北線が引けるようになった	75.7%
地形図を見て、尾根、谷など地形が理解できるようになった	81.1%
整置ができるようになった	62.2%
現在地から少し先読みができるようになり、行動前に先読みするのが習慣になった	35.1%
今後ますます読図が楽しくなりそうだ	51.4%
読図はもう諦めた → 理由を教えてください！	0
地図は見たくもない → どこでつまずいているか教えてください！	0

＜その他＞

- 今は地形図より登山地図のほうが見やすいので、まだまだ自己学習が必要だと思っています。
- 記憶力の低下から、何回も指導していただきありがとうごした。繰り返し自分でやってみることのが大事！今後の登山で実践あるのみとかんじました。
- 123 の予習復習で第五コースを歩きました。コンパスが進行方向を示してくれるのが楽しく、好きになりましたがまだまだ使えるレベルではありません。
- 最近、自分で地図をダウンロードして、登山学校で用意してくださった地図はめちゃくちゃ過保護だったと気付きました…線を引いてもらうってありがたすぎる。

５．その他、全体的な感想や、もし提案などがあればお聞かせください

- 京都の山岳会に遊びに行きたいと思います
- 大変お世話になり、ありがとうございました。とっても楽しい一年でした。膝を痛めて登山から遠ざかっていましたが、また再開することができました。また、登山学校でレベルが上がっているようで、昔の山友と登ると、以前より登山の知識があることや体力が上がっていることに驚かれます。今後も教えていただいたことを活かして、安全登山を続けていきます。これからも一人でも多くの方が、登山学校で学び、楽しく安全に登山を楽しまれますように、先生方のご活躍を、お祈りいたします。有意義な一年を、ありがとうございました。
- 山好きは世界にたくさんいらっしゃると思いますが、登山学校を開催されるとはスタッフの方はすごいと思いました。わざわざ初心者に教えるとは、最初は不思議なほどでした。今は、皆さん趣味や山好きを超えているんだなというのが私の理解です。スタッフや参加者の皆さんと色々な話をする

ことで、たくさんのことを知りました。ありがとうございます。私は一旦少しペースを落とすと思いますが、いつかまたお目にかかる機会を楽しみにしています。

- 登山学校に申し込んだときは、いろいろあり心身共に疲れ切っている状態でした。月２回の学校、山が好きというだけで集まっている人たちの場所は、私にとって程よい距離感でした。余計なことを考えず学ぶこと、歩くことは、大げさなようですが社会生活のリハビリになったと思います。何より諸先輩方が元気に活躍している姿は、本当に励みになりました。ありがとうございます。お世話になりました。登山学校スタッフの皆様の益々のご活躍とご健康をお祈りいたします。
- 伊地知さんの豆知識がへぇ～と思えて、直ぐに取り入れられそうな物が多くてとても良かったです。
- 実習登山で実際に身体を使って覚えたことは、比較的頭に残っている。お天気に関しても、途中で雨が振りそうなときなどは、「こういう理由で今から雨が降りそうとわかる」と現場で観天望気の説明があると頭に入りやすいと思います。雨の日の登山は、カッパを着て歩いてみたら、完全防水でも長時間経つと少し冷たくなってくることや、レイングローブも指先に水が滲みてくることがわかりました。登山道は水路になってるし、滑りやすい場所を安全に歩く方法も教えてもらえて良かったです。栗野さんの「雨で嫌だなぁと思うんじゃなく、雨だと緑が綺麗。苔なんかは最高に綺麗に見えるよ！せっかくの山なんだから楽しまなくちゃ。自分で楽しみをみつけたら良いんだよ。」という言葉がとても良いなあと感じました。
- １年間ありがとうございました。
- 登山学校に参加して益々山に興味を持ちました。スタッフ皆様の温かいお力添えに感謝します。伊地智さんのワンポイントアドバイスが大好きでもっと聞きたかったです！
- 普段眺めていた山々をぐるっと歩くことができ満足です。また人と自然のかかわりを色々な面から体感できたいい山歩きになりました。石碑や石仏などが伝える道の歴史、産業の遺跡、知らなかった峰の名前も分かりました。鷹峯の近くいくつもの峰が重なっていたことも新鮮な驚きでした。このような機会与えてくださったスタッフの皆さん本当にありがとうございました。
- スタッフさんの親切丁寧な対応で、１年間、山行が楽しく、充実したものになりました!本当に、大変お世話になり、ありがとうございました!
- 講師スタッフさんが非常に良い人なので楽しい１年間があっという間に過ぎました！ありがとう御座いました！
- 不安いっぱいで入学しましたが毎回の座学がとても勉強になり実習が楽しかったです。伊地知副校長のワンポイントアドバイスが楽しみでした。京都一周トレイルを歩いてみたいという気持ちだけでの参加でしたが一緒に山に行く友達ができてこれからも山登りを楽しみたいと思います。一年間があっというまでした、スタッフの皆様ありがとうございました。
- 年齢もあり最初は不安でしたが、適切なアドバイスありがとうございました。
- 実習の中で、スタッフ、受講生といろいろな会話ができたことは実に楽しかったです。
- 加盟団体で登山学校卒業生の受入歓迎の団体の特徴紹介入り一覧があると嬉しい
- 入門として、内容が濃く有意義でした。また、自身の登山の方向性もより具体的になり、今後、長く続けていければと思っています。一年間お世話になり、ありがとうございました。
- 座学と実習のセットがとても良かった。実習の時にスタッフから聞いたことがとても参考になりました。歩き方を現場で教えてもらえたことがとても役に立った。

- 毎回講義前に列が出来ていました。会費の支払いは毎回ではなく、初回に一括で構わないと思います。
- 丁寧で程よい距離感で接して下さったスタッフの皆さん方に感謝です。おかげさまでとても心地よい環境で登山について学習できました。老若男女様々なバックボーンの方たちが集まっての実地学習で、何もトラブルなく経験が積めたのは先生方の惜しみない工夫に支えられてのことだと思います。本当にありがとうございました！憧れの登山がこれから憧れで終わることがないよう、精進していきたいと思ってます！
- 昨年度の受講者に登山学校を勧められ、登山というものを全く知らないまま入学しましたが、想像していなかった新しい学びや、時にはスタッフさん達によるお菓子や便利グッズなどの楽しい紹介、さらに山友を作ることができました。スタッフさん達の長きに渡る温かい努力や工夫によって登山の楽しさを伝えていただき、楽しく充実した１年間を過ごすことができました。ありがとうございました。これらの感謝を込めて、６ 月に予定されている京都トレイルの清掃など、今後何らかの形で協力できたらと思っております。
- 登山学校で学び、今まで自己流で行なっていた登山を無知ほどおそろしいものはないと反省した。地図も持ち下調べも完璧なつもりでいたが、等高線や尾根・谷など地図の読み方などの知識も無かった。地図のダウンロードの仕方コンパスの使い方などこれからも教わったことを使い細く長く登山続けていきたい
- 私が一番大切に考えているのは、安全登山です。実習時にカリキュラムをこなさないといけないことは理解できますが、場所と天気によって地図とコンパスは使わず違う方法でご指導頂けると嬉しいです。というのが、最終実習時、地図、コンパスの用意をお願いします。と安全な場所でリーダーが一声かけたら、足元がおぼつかない場所であっても、リーダーが危ないので片付けてください。と指示を出されても、出し入れに手間取るのが嫌なのか？ずっと手に持ちながら雨の中を歩く方々を見かけました。両手がふさがると安全に歩きにくい。という理解が薄い方がその傾向にあるのかと思います。ともあれ、私はいつも楽しい実習時間を頂いたことに感謝しかありません。ありがとうございました。
- 名前は大事で，学校でも名札をつけてほうが良いと思う。トイレ休憩も検討してください。重要な内容が盛りだくさんで時間内で消化できにくい場合は宿題・課題にしてはどうか。実習で名札を忘れた場合はガムテープに書くのはいかがなものか，罰ゲーム？雨等ではがれてごみになっていた。予備のものの用意は難しいと思うが検討を。
- 登山教室に参加させていただき、何時も感じたのが、コーチの皆様方の熱意とパワーです。教室開催に当たり事前準備が如何に大変だったかということが伝わる内容で、感謝しております。個人として、全コースの中で１番興味があったのが、天気のコースでそれに参加できなかったのが、心残りです。今後は、いただいた資料や自分なりに勉強して身につけたいと思っています。
- 約１年に渡り、大変お世話になりました。我流で始める前に受講したことで、素直に吸収できたように思います。講義内容を全て理解できた訳ではありませんが、受講していなければ今よりも遭難予備軍となっていた確率は高かったでしょう。受講生との繋がりはまだまだこれからです。しかしながら、受講したことでツアーに参加をする勇気が持てて、そこで知り合った山先輩とのご縁で少しずつ行動範囲が広がりそうです。今の動きの起点はこの登山学校です。毎回工夫を凝らしていただ

き、下見を含め多数の者をご引率いただき、ありがとうございました。

- 登山学校に通うことができたおかげで、大変充実した１年を過ごすことができました。本当にありがとうございました。欲を言えば、この初級のあとのステップアップのコースもあればいいのにと思ってしまいますが、あれだけご準備いただいているスタッフの皆さまの労力を思うと、(ご自身が行きたい山もたくさんおありでしょうし)、なかなかそんなわがままは言えませんので、自力でがんばって行きたいと思います！６月の清掃登山も雨で歩くことができなかったコースでお考えいただいているとのこと、どこまでも手厚さを感じて感謝しております。１年共に勉強した生徒の皆さんとこれっきりというのは少しさみしく、可能であれば年１回でもいいので同窓会イベントなどで近況を報告し合えるような機会があればうれしいのですが、難しいでしょうか…。せっかくのご縁ですので、登山学校にご迷惑をおかけすることのないよう、あくまでも自己責任ということを皆が理解した上で、今後も何かの形でつながっていくことができれば大変うれしく思います。
- １年間あたたかくご指導いただき本当にありがとうございました。
- 毎回とても楽しかったです(^^)丁寧に教えていただけて、とても勉強になりました。大変お世話になりました。ありがとうございました。
- スタッフの皆様、とても親切に丁寧にたくさんのことを教えていただき有難うございました。以前は周りに登山している人も居なくて行き詰まりそうだったのですが、登山学校のお陰でこの一年間とても楽しく山行が出来て、今後の見通しも明るいものになりました。あとパーソナル会員へのご配慮もありがとうございました。ゆくゆくはどこかの山岳会に所属させていただきたいと思っていますので、またお世話になることがあると思いますがよろしくお願い致します。
- 1 年間ありがとうございました。登山学校での学びはかけがえのないものになりました。ありがとうございました。早くからアプリ活用ができていたら、山行を記録して今後の登山に活かせたのではと、少し残念に思いつつ。基礎学習を主旨とした本講義では贅沢な要望だと理解もしています。ただ、実習開始で GPS オンにしてくださいと突然言われても…聞いてないよーということもあり。実習登山後に今回のようなアンケートを実施して、学べたこと、わからなかったこと、質問などの吸い上げをおこなっては？と思いました。
- 普段なら避ける雨の日の山行で、雨用装備の使い方を教えて頂けたのが良かったです。